理科　5年生　No2

関連単元名	「天気の変化」

テーマ	**「天気の変化」**
ねらい	身近な自然現象として天気の仕組みに関係する「気温」「気圧」「水蒸気」をキーワードに天気が変化していく仕組みに気づき，気象情報への理解を深めることができるようにする。
育てたい力	科学的な見方・考え方　天気の変化には「気温」「気圧」「水蒸気」が関わっていることから，気象情報の見方・考え方を深めることができる。 科学の有用性　気象現象に興味・関心をもち，天気の予想ができる。
過程	主　な　学　習　活　動

つかむ 10分

天気のしくみには何が関係しているのだろうか。

・気温の高低　・天気予報で気圧配置と言っていた。・蒸発した水蒸気が雲になる。

「気温」「気圧」「水蒸気」は，天気の変化にどんな関係があるのだろうか。

調べる 30分

①台風がやってくる	② 風を知ろう	③雲を見よう	④天気とことわざ

①台風はどうして発達するのだろうか。

②風がふくのは空気が動くからだ。空気が動く仕組みはどうなっているのだろうか。

③蒸発した水蒸気はどうやって雲になるのだろうか。

④昔の人がつくった天気のことわざを実験で証明できるだろうか。

広げる 10分

観察・実験の結果から，気付いたこと・分かったことを話そう。

上昇気流により，雲が発達することが関係している。

風が起こるのに温度が関係していた。

雲を作ることができた。いろいろな種類の雲があり天気に関係している。

湿り気も天気には関係がある。

ふり返る 10分

地球表面の空気の動きが天気の変化に関係している。
天気の変化のキーワードは「気温」「気圧」「水蒸気」だ。

今日の学習をふり返って，シートに書こう。

留意点	○「天気の変化」の学習後にご活用ください。 ○ ワークシートを配布します。